

令和3年 第7回真室川町教育委員会 会議録

令和3年12月23日（木）午後1時30分より、真室川町役場301会議室において令和3年第7回真室川町教育委員会を開催した。

1. 出席委員

教育長	門脇 昭
委員	遠田 且子
委員	山田 敏一
委員	鮭延三枝子

2. 事務局出席者

教育課長	高橋 雅之
指導主幹	早坂 真紀
学校教育係	
課長補佐	山田 千穂
生涯学習係	
課長補佐	佐藤 正美
子育て支援係	
課長補佐	栗田 猛

3. 会議案件

日程第1	前回会議録の承認について
日程第2	教育長事務報告について
日程第3	報告
日程第4	議案第34号 令和4年度教育予算案の原案について
日程第5	その他
日程第6	閉会

4. 会議の経過

教育長 委員の定数を満たしておりますので、ただいまから令和3年第7回真室川町教育委員会を開催いたします。本日の案件は、日程第1から日程第6までとなっております。よろしく申し上げます。はじめに、日程第1「前回会議録の承認について」となります。事前に資料は配布されているかと思いますが、なにかございますか。ご承認いただけますか。

一同 はい。

教育長 ありがとうございます。ご承認いただきました。それでは、続いて日

程第 2、「教育長事務報告について」事務局からお願いいたします。

山田補佐 (学校教育係の事務報告及び予定を一括で説明)

栗田補佐 (子育て支援係の事務報告及び予定を一括で説明)

佐藤補佐 (生涯学習係の事務報告及び予定を一括で説明)

教育長 一括して説明がありました。みなさんから質問等ございましたら、お願いいたします。

山田委員 真室川校魅力化地域連携協議会実務者会議についてお伺いします。どのような議論がなされましたか。

山田補佐 実務者会議は、真室川校魅力化地域連携協議会の下に置かれた実務的な検討を行う組織となりますが、構成員は、真室川校から教頭、教諭、PTA役員、評議員、もがみ北部商工会真室川事務所長、町企画課、教育委員会事務局など 11 名で構成しています。会議では、今年度の取り組み成果と課題について協議し、来年度に向けた意見交換をしたところです。例えば、真室川校の魅力の情報発信に関して、インターネットではなくフェイスブックの活用がより情報が届きやすいといった SNS 利用や町広報で在校生の声を反映する記事を盛り込めないかなどを検討しています。

山田委員 真校生が中学生に対し、陸上の指導等も実施しているようですので、子どもたち同士の繋がりを大切にしながら、子ども同士が交流できる場があればいいと思います。

教育長 真校生には、同じように小学生との関わりも持っていていので、生徒と児童の交流を積み重ねることで、高校の魅力化にも繋がっていくと考えています。その他ございませんか。

一同 ありません。

教育長 それでは、続いて日程第 3、「報告」を事務局からお願いいたします。

教育課長 (令和 3 年第 4 回町議会定例会等を一括して説明)

教育長 ご質問等、ありますか。

一同 ありません。

教育長 それでは、続いて、日程第 4、議案第 34 号を事務局より説明をお願いします。

栗田補佐 (子育て支援係の令和 4 年度予算案を一括で説明)

山田補佐 (学校教育係の令和 4 年度予算案を一括で説明)

佐藤補佐 (生涯学習係の令和 4 年度予算案を一括で説明)

教育長 みなさんから質問等ございましたら、お願いいたします。

遠田委員 子どもの数が減っていますが、子育て支援センター事業のイベントへの参加人数はどうなっていますか。

栗田補佐 2 か月に 1 回、イベントを開催していますが、平均 5~6 名の参加者となっております。平均してそれだけの数が来てくれるというのは多い方

なのかなと思います。ただ、コロナ禍でもあり、低年齢児の保育所入所が増えていきますので、日ごろのセンター利用は減少傾向にあるところだと思います。

遠田委員 若いお母さんなどが、子育てで悩んでいるというようなことがないように福祉課と連携しながら進めてほしいと思います。

栗田補佐 子育ての中で思い悩むことがないように、相談できる環境を整備することは大切だと思っています。また、何かあったときは保健師などのサービスを受けられるように、さらに連携を深めていきたいと考えています。

鮭延委員 「幼児期からのことば力向上事業」についてですが、いわゆる言葉が遅い子について、何か対応はしているのでしょうか。

栗田補佐 この事業では、保護者とお子さんとの関わりを重視していますので、読み聞かせをはじめとする親子のコミュニケーションを図り、語彙力などの向上をねらいとしています。現実には発語が不明瞭などの気になるケースについては、町保健師に協力をいただいております。

早坂主幹 町では、特別な配慮が必要なお子さんの早期の支援をめざし、専門の大学教授に保育施設、小学校に入っただき、巡回して相談しています。こうしたところから早期に支援に繋げていく方向で対策が進んでいます。

遠田委員 一点ばかりを注視してしまうと、当てはまらない子がいかに正常ではない見方をしてしまいがちですが、平均的でなくともその子の個性や周りの環境もあるので全体的に見て欲しい気持ちがあります。

教育長 貴重なご意見をありがとうございます。

遠田委員 中学生のふるさと学習で作品や商品を提言するまで、地域や事業所の方から指導いただき、お礼を差し上げる場面があるかと思いますが、他にボランティアで協力している方から見ると不公平感があるようにも思います。その整理はどうなっていますか。

教育課長 特色ある学校づくり事業など、講師を依頼するための予算がありますが、整理しながら配慮していきたいと思っています。

教育長 なかにはボランティアでやっているからと謝金をお断りする方もいます。その反面、この時代にすべてボランティアというのもそぐわないので、きちんとした予算措置をするのが重要だと思います。これまでの関わりや学校の実情を踏まえ、一律にはいかない面もありますが、不公平感が生まないようにしていきたいです。

鮭延委員 関連してですが、中学校の部活動に外部指導者はいるのでしょうか、またその方には謝金を支払っているのでしょうか。

佐藤補佐 野球部については保護者の対応ということで、基本的にお金は出していません。

山田委員 内部的なことはわかりませんが、テニスやサッカーなど外部コーチに依頼している団体に関しては、保護者会の中のクラブ練習としているので、学校とは別に活動をしているので謝金等は発生していないようです。

山田補佐 部活動指導員については、先生方の多忙化の解消のために顧問が留守の際に生徒を指導してもらおうということで、こちらで謝金はお支払いしております。県の補助が入っている事業です。

遠田委員 ALTの期間延長ですが、本人の了承は得ていますか。

山田補佐 本人の意向も確認しています。

教育長 みなさん承知と思いますが、大変優秀な先生で日本への興味関心もありますし、子どもたちへの関りも素晴らしいです。予算も絡むことですが、教育委員会としてはぜひ継続を要望していきたいと思っています。

遠田委員 先生本人としても、ここにいてよかったと思える体験を重ねていって欲しいと思います。

山田委員 学校林は地域の方の寄贈で学校林が成立ってきたように思います。各地区に学校林があるのでしょうか、また実際の利用状況を教えていただきたいです。

教育課長 手元に資料がないのですが、相当数の学校林があり、学校統合が進んだため、学校林も統合校が管理しており、学校から離れたところあるのが実情です。学校では、学校林に児童生徒を連れて行くためには、移動時間の問題やクマやハチなど安全上の配慮をする必要があります、容易に学校林に行くことがない現状です。かつて学校林は、校舎建築の費用がない時代に、木を売り少しでもたしになればという目的で整備をしてきたもので、時代的に木材価格が下落したなかで、近年は環境教育の目的が強くなってきました。現在、学校林の管理と活用は進んでいない状況です。お借りしている学校林もありますので、その部分についてどうすべきか優先的に考え、そのための調査を進めていきます。

教育長 もったいないとの声もありますが、木の伐採や搬出等と売却を相殺するとかえってお金がかかるので、そのまま返した方がいいような気はしますが、ウッドショック等もあり、判断するためにも調査していければと考えております。

遠田委員 中央公民館に正職員が一人もいないことから、社会教育を軽視しているのではないかとみる方もいます。歴史民俗資料館の館長が退任する意向と聞いています。その後についても町民の方が大変注目すると思いますので、職員の配置を検討していただきたいと思います。

教育長 なかなか難しい面もありますが、ご意見を参考にさせていただきます。

山田委員 郷土愛の醸成に関してですが、昨日、真室川中学校1年生のふるさと

探究学習で5名とお会いし、ハッチョウトンボの話題となりました。認知度はそれぞれで違いましたが、町の名勝地の環境をもっと整えることはできないのかと思いました。

鮭延委員 町にとっての大切な財産だと思うので、まずは名称を知っているなど知識を持つことができるようにしてあげた方がいいのではないかと思います。

遠田委員 動植物に限らず、小中学生に町のいい所を尋ねると決まって「自然が豊か」という言葉が出てきますが、自然が豊かという中身を本当の意味で理解して欲しいと思います。他の所では見られなくなった動植物がいるということを町全体でも分布や希少性を把握すべきだと思います。また産業振興により希少動植物のすみかがなくなるようなことがないように、教育委員会にも間に入り、関わっていただきたいをお願いします。

教育長 専門的な職員ばかりがいるわけではないので、その際には地域の方の力をお借りするなど一つの手だと思うので、今後の課題としていきたいと思います。他にございませんか。なければ、議案第34号について議決いただくということによろしいですか。

一同 はい。

教育長 ありがとうございます。それでは日程第5、「その他」についてお願いします。

教育課長 (秋山スキー大会について一括して説明)

教育長 多くの方の協力を得て行う大会であり、今回、競技内容等を新しくしたわけなので、2年、3年と時間をかけて修正し、より良い大会にしていければと思います。お気づきの点がございましたら、ご指摘をいただければと思います。事務局ほかにごございませんか。

教育課長 (次回委員会協議会の日程調整)

教育長 では、次回の委員会協議会は1月18日(火)の午前9時30分よりお願いいたします。

一同 了解しました。

教育長 他は何かございますか。

一同 ありません。

教育長 それでは日程第6、閉会に移ります。みなさんありがとうございました。以上で閉会します。

一同 ありがとうございます。